

1. 件名：検査制度見直しに関する原子力エネルギー協議会等との面談

2. 日時：令和元年12月23日（月） 11：15～11：45

3. 場所：原子力規制庁 2階会議室B

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

専門検査部門 小坂企画調査官

検査監督総括課 笠川室長補佐

原子力規制企画課 北嶋室長補佐

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 伊東技術研究調査官、濱口技術研究調査官

中部電力株式会社 原子力本部

原子力部 運営グループ 課長

関西電力株式会社 原子力事業本部

原子力発電部門 保守管理グループ マネジャー

原子力エネルギー協議会 副長 他2名

5. 要旨

(1) 令和元年11月19日に引き続き、火災防護に係る検査指摘事項の重要度評価について、原子力規制庁から配布資料（1）に基づき試評価結果について説明し、その後事業者等と米国の評価方法との違いなどについて意見交換を行った。

(2) 今後、原子力規制庁の火災防護に関する安全重要度評価と米国の評価方法との比較も踏まえて、安全重要度評価方法の適用性の確認及び意見交換を続けていくこととした。

6. 配布資料

(1) 火災防護に関する安全重要度評価の試評価結果（本年11月19日の面談における原子力規制庁資料）<https://www2.nsr.go.jp/data/000325621.pdf>